

市議会だより

岡山市議会議員

やなぎさこ 和夫



おかやま創政会発行／岡山市北区大供 1-1-1

[プロフィール] 1968 年生まれ 岡山市立宇野小学校、赤磐市立山陽西小学校、高陽中学校、岡山県立瀬戸高校、岡山理科大学を経て 1990 年株式会社クラレ入社、2015 年岡山市議会議員初当選 現在 2 期目

**常任委員会** 総務委員会 副委員長

**特別委員会** 大都市行財政制度調査特別委員会 委員

新型コロナウイルス感染症対策等特別委員会 委員



WEB サイト QRコード

公式 WEB ページ <https://yanagisako-kazuo.com/>

やなぎさこ和夫

検索



<ご挨拶>

今回の市議会だよりは令和 3 年 8 月定例議会や委員会における議論を中心にお伝えします。

今回は緊急事態宣言下での議会であり、3 密を回避するため議場にアクリル板を設置及び発言する人以外はマスク着用して開催。

新型コロナウイルスのワクチン、防災・減災、公共交通のありかた、保育・教育及び健康問題など議論が多くあり、私も個人質問を行いました。市政に対するご意見等がありましたらお聞かせください。

なお、上記 WEB ページからも入力できますので、ぜひお聞かせください。

今後ともご指導、ご鞭撻いただきますようお願いいたします。

令和 3 年 8 月 定例議会

議会の内容を動画で見られます。(Wi-Fi 等の環境下での視聴を推奨)



WEB サイト QRコード

## 議決のあらまし

一部の議員から反対がありましたが、新型コロナウイルス感染症対策関係や認定こども園整備などの補正予算を可決

可決した主な議案

<予算関係>

令和 3 年度 8 月補正予算

(主な事業)

**新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業** 9 億 2,800 万円

ワクチンの迅速な接種に向けて必要なコールセンターや集団接種を継続

**スマートフォン決済ポイント還元事業** 19 億 9,300 万円

消費を喚起し、事業者の売上回復につなげるため、スマートフォン決済サービスを活用したポイント還元キャンペーンを実施

**子どもの学習サポート事業** 1,090 万円

生活困窮世帯の子どもに対するオンライン等による学習サポート事業を拡充

## 通学路の安全点検

点検は終了。対策に着手開始 !!

**Q** 千葉県での通学中の事故を受けて、通学路の点検状況は？

**A** 全小学校の通学路の点検が終了しており、現在集約している。  
対策の実施については対応可能なものは早急に取り組んでいる。  
危険箇所について最終的には年度末に集約するが、進捗管理は随時、関係各課や警察で実施していく。

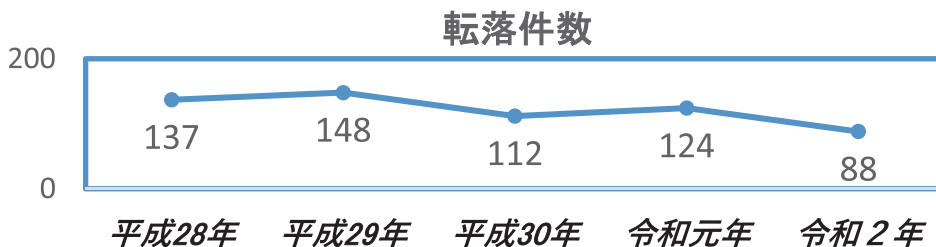


## 用水路の転落防止

対策実施後、転落件数は減少 !!

**Q** 転落防止対策を実施後の転落件数の推移は？

**A** 消防局の救急出動回数は減少傾向であるが、新たに転落する箇所もでてきている。  
転落防止対策は今後も実施する。



### <用水路について>

用水路とは河川から離れた場所に水を引くための人工的な水路です。

岡山県南部の平野は江戸時代から明治時代にかけて、もとは海だった広大な土地が農業用地として干拓された歴史があり、農業用水路が張り巡らされました。そして市街化された現在でも無数の水路がそのままに残っており、岡山市で用水路の総延長距離は\*約 4000 キロ、倉敷市では 2100 キロに及ぶといわれています。

4000 キロといえば、歩いて約 40 日かかる四国遍路(1200 キロ)の約 5 周分に当たります。

岡山市でも用水路への転落が多く、平成 28 年度に実施した一斉点検により土木、農林合わせて 2,507 か所の危険箇所を把握し、そのうち特に危険性が高い 944 か所について平成 30 年度までに集中的に対策を実施してきた。引き続き 960 か所の対策を行い、令和 2 年度末時点で対策済みが 1,904 か所であり、残りの 603 か所を令和 3 年度と令和 4 年度の 2 か年で対策を進めていく予定。

## 自転車活用推進計画

### 新たに自転車活用推進計画を策定 !!

**Q** 岡山市は平野部分が多く、自転車を利用しやすい環境にある  
自転車を活用しやすいようにすべきでは？

**A** 自転車通行空間や駐輪場の整備などに取り組んできた。  
自転車用道路の整備率は今年度末で約 5 割。  
ももちゃりの利用状況が全国トップクラスであり、放置自転車  
も減少してきている。今までの取組を継承するとともに健康づ  
くり、観光、災害時の自転車活用等の新たなニーズを盛り込  
んだ「岡山市自転車活用推進計画」を今年度中に取りまとめ  
たい

柳迫氏の質問に対し、平沢重之都  
市・交通・公園担当局長が「健康づ  
くりや観光、災害時の自転車活用など  
新たなニーズへの対応を盛り込んだ  
計画を本年度中に取りまとめる」と  
述べた。

2021 年 09 月 08 日 山陽新聞朝刊  
に掲載されました

#### <経 緯>

市は 2012 年に「自転車先進都市おかやま実行戦略」を策定。市中心部に自転車専用レーンを整備したり、ももちゃりを導入したりするなど関連施策を進めてきた。同戦略の期限は 21 年度で、活用推進計画を後継プランに位置付ける。

## 放課後児童クラブについて

### 一定の水準確保する！

**Q** 放課後児童クラブをなぜ市立クラブへの移行に取り組んだのか？

**A** 平成 27 年に制度が変わり、利用ニーズが年々増加し、女性の働く意欲  
が増えていった。従来の児童クラブの水準はクラブ間の開所時間や利  
用料金などで差が出ていた。  
ある一定の水準を確保できるようにする必要があると考えている。



## 学校エアコン設置について

### できるだけはやく実現させたい！

**Q** 特別教室などはエアコンが設置されていない。設置すべきでは？

**A** 学校現場からは設置に関して意見がでています。  
他都市の動向も参考にし、できるだけはやく実現させたい。



やなぎさこは  
こう考えます !!

小・中学校にエアコンは設置されましたが、常時使用する教室のみです。  
理科室などの特別教室や少人数学級で使用する教室はまだ設置されていません。  
私は特別教室などもエアコンの設置が必要と考えています。

## 健康寿命延伸について

# 日常生活における活動量を増やしていきたい！

Q

健康寿命を延伸させるため、今後の方針等は？

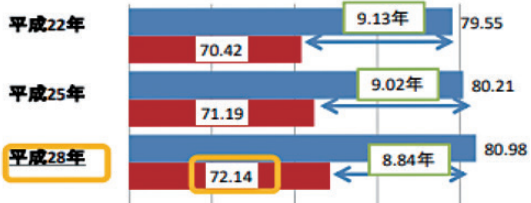


A

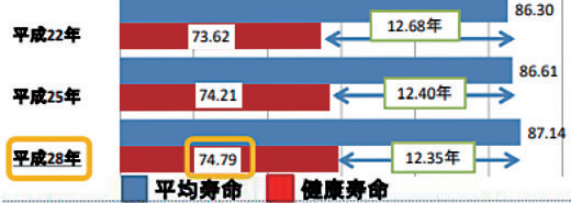
健康寿命延伸の取組としては市民の方に運動や食生活などの健康的なサービスを企業等と連携し提供する「おかやまケンコー大作戦」に取り組んでいる。  
岡山市は車の依存度が高く、運動不足になりやすいため、日常生活における活動量を増やすことが必要。

### <平均寿命と健康寿命>

#### 男性



#### 女性



### 「トピックス」

#### 対象①

65歳以上の岡山市民

※満65歳となる2週間前から申し込み可能です(カード発行は誕生日以降)

対象となる岡山市民

#### 対象②

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの岡山市民

割引専用ICカード「ハレカハーフ」の作成には申し込みが必要です。

### <ハレカハーフの申し込み方法>

市役所発行本部へ交付申込書を郵送、区役所の特設窓口へ交付申込書を提出、岡山市電子申込サービスからの申込の3つの方法あり。  
※申込には顔写真が必要です。

### <受け取り>

申込書を受け付け後、2週間程度で住民票に登録されている住所に「ハレカハーフ」を郵送されます。(高齢者用カードの発送は65歳の誕生日以降)

### <使い方>

ハレカハーフにチャージして使用する。

お問い合わせ

ハレカハーフ発行本部 TEL.086-803-8277 (R4.3.31まで)  
岡山市交通政策課 TEL.086-803-1376

ご利用に関する詳細については  
岡山市ホームページまで

岡山市 ハレカハーフ



これからもみなさまのご意見を聞かせてください。よろしくお願いします。

